

1780年からの宝飾芸術の世界

6/28 Thu. 15:30-17:00

青山学院大学 青山キャンパス 4号館 420教室
参加無料 / 仏日逐次通訳 / 対象：全学生 教員

「ショーメ 時空を超える宝飾芸術の世界」展 三菱一号館美術館

2018年6月28日～9月17日 関連企画講演会

青山学院大学文学部フランス文学科・青山学院大学フランス文学会主催、ショーメ協賛



講演会のテーマ：

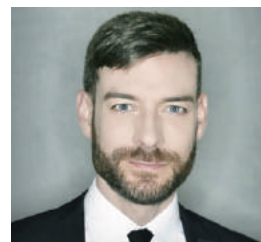
「ショーメ 時空を超える宝飾芸術の世界」展の開催を記念し、青山学院大学フランス文学科と青山学院大学フランス文学会は、講演会「ショーメ、1780年からの宝飾芸術の世界」を開催いたします。本講演会では、ショーメの1780年のメゾン創設時からの歩みとフランス、ヨーロッパの歴史との関係性について講演いたします。メゾンが大きく影響を受けたテーマや時代を超えて受け継がれてきた芸術的な流れの再解釈、外国文化や文明の影響、職人の技術など、ショーメのスタイルを形づくってきた重要な要素に触れる機会となります。著名な美術館で世界最高峰のコレクションと評されるショーメの作品の秘密に迫ります。

-Speakers-

Guillaume Robic / ギヨーム・ロビック

ショーメ ヘリテージ コレクション ディレクター

ルーブル美術館大学卒業。パリのポンピドゥー・センターおよびグラン・パレ美術館の企業メセナ責任者として活躍したのち、パリ造幣局のコミュニケーション・ディレクターを務め、2017年からメゾン・ショーメのヘリテージ コレクション部門のディレクターに就任。



Karine Huguenaud / カリーヌ・ウグノー

ショーメ ヘリテージ コレクション キュレーター

美術史家、19-20世紀のヨーロッパ美術の専門家。パリのナポレオン財団のキュレーターとして15年以上活躍。フランス国内外の数々の展示会を企画し、ナポレオンや19世紀美術に関する記事、著書を数多く執筆している。2014年からはメゾン・ショーメのヘリテージ コレクション部門に就任。



〔会場案内〕 150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25
4-4-25 Shibuya, Shibuya-ku, Tokyo, 150-8366 JAPAN

〔交通案内〕 JR 山手線、JR 埼京線、東急線、京王井の頭線、
東京メトロ副都心線 他「渋谷駅」より徒歩 10分
東京メトロ(銀座線・千代田線・半蔵門線)「表参道駅」より徒歩 5分

